

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、内分泌外科では、九州大学大学院医学研究院病態制御内科学分野が実施する下記研究のために、本学で保管する下記の残余検体・診療情報等を下記研究代表機関に対して提供していません。

この研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 統合オミクス解析を用いた内分泌性代謝疾患における分子病態の解明と個別化医療基盤の構築

[研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：九州大学大学院医学研究院病態制御内科学分野 教授 小川佳宏

[利用・提供の対象となる方]

2007年1月～2024年10月までの間に、当院内分泌外科において内分泌腫瘍と診断され治療を受けられた方

[利用・提供している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：病理組織

診療情報等：年齢、性別、身長、体重、血圧、脈拍、病歴、投薬内容、臨床経過（治療前後の診療情報）、手術所見、病理組織所見

[利用・提供の目的] （遺伝子解析研究：有）

内分泌腫瘍の病気の原因を遺伝子変化まで含めて明らかにする。その結果、遺伝子変化まで考えた個々の患者さんの治療が発展することに貢献できる。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

- 九州大学大学院医学研究院病態制御内科学分野 教授 小川佳宏
- 京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学講座 教授・小川誠司

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より 2026年3月までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における責任者、および、問い合わせ担当者]

責任者：東京女子医科大学 内分泌外科 准教授 堀内喜代美

問い合わせ担当者：東京女子医科大学 内分泌外科 吉田有策

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 山中 寿